スクランブル　令和6年9月　第168号　音声案内

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会、山中小学校PTA、大井第一小学校PTA、伊藤学園PTA、各学校OB&OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会

　　　品川区大井2-27-20　大井第二地域センター内

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076

表面

品川歴史館リニューアルオープン

品川歴史館が2024年4⽉21⽇にリニューアルオープンしました！取材に⾏き、飯野副館⻑と⾦⼦学芸員に、歴史館の魅⼒やポイント、おすすめスポットなどをお伺いしてきました。

品川歴史館ってどんなところ？

品川区の貴重な歴史と⽂化に関わる資料の収集・保存と公開を⾏っています。また、地域史をはじめ歴史を幅広く学ぶ歴史学習の場としての機能を備えています。茶室や書院、庭園もあり、茶道、華道や俳句などの伝統的⽂化活動の場に利⽤できます。

ロゴマークは品川歴史館の⽡屋根と品川の「品」をイメージして新しくつくられたそうです。歴史館の中でロゴマークを探してみてくださいね。

リニューアルポイント

●⼤規模改修⼯事で施設外装、内装の全⾯が新しくなりました。展⽰が全⾯リニューアルされました。常設展⽰室では、原始・古代、中世、近世、近現代の4つの時代区分で品川の歴史を紹介。「ライブステージ」（展⽰室中央）と豊富な歴史資料でみせる「ライブウォール」（同壁⾯）で構成しています。

●品川区を構成する5地区の魅⼒を⾝近に感じて学べる「しながわナビ」を設置。床には⼤きな航空写真があります。

●「ライブラリー」と、⼤森⾙塚を発⾒･ 調査したモース博⼠の

●「モースコーナー」を新設しました。

●茶室「松滴庵（しょうてきあん）」を改修し、貸出を再開、⽉1回の⼀般公開も実施しています。

●⾞椅⼦対応の展⽰室などユニバーサルデザインへの対応、授乳室の設置、1階と2階に⾞椅⼦対応トイレ設置など誰でも使いやすい施設になりました。

（常設展⽰室、しながわナビ、茶室「松滴庵」、モースコーナー、ライブラボの写真5枚）

学芸員さんおすすめスポット

『常設展⽰室』展⽰室中央の⼤型模型は、とても精巧にできているのでぜひ⾒に来てください。壁⾯の展⽰は⼤⼈はもちろん、⼦どもでも読みやすいように⽂字が少ないキャプションを使⽤し、分かりやすい説明を⼼がけています。資料と模型、映像が融合した展⽰で品川の歴史を楽しく学べます。

『ライブラボ』体験学習やワークショップが⾏えるスペースです。昔の道具の展⽰と品川歴史館の映像アーカイブがあります。気軽に⽴ち寄って学習できるので、おすすめの場所です。

Event Report

6⽉2⽇、品川歴史館の講堂で「写真と紙芝居で⼤井町今昔話」のイベントが開催されました。⼤井町の過去と現在の写真とオリジナルの紙芝居に触れながら地元「⼤井町」について貴重なお話をたくさんしてくださいました。

講師／平林幹夫さん、若⽉和⼦さん、五⼗嵐志郎さん

Museum Shop

ミュージアムショップでは、たくさんのグッズが販売されています。「絵葉書」「⼀筆箋」「付箋」など、⼤森⾙塚や浮世絵をモチーフにした品川を感じられるかわいいグッズが多数ありました。特に付箋は⼦どもの学習に使えるので、おすすめです。

編集後記：品川歴史館へ取材に⾏き、 品川区を⾝近に感じることができました。ぜひ皆さんも⾏ってみてください！

⼀部出典：歴史館HP、品川区HP

裏面

発見！まちのプロフェッショナル

ありがとう！鎧せんべい

大井の地で70年余り地域の皆さんに愛されてきた「鎧せんべい」が７月６日を以て閉店してしまいました。取材時、閉店をインターネットや噂で聞いた人がたくさん来店し、おせんべいの在庫がほぼない状態でしたので、取材は遠慮して今回は地域の皆さんから「鎧せんべい」さんへの思い出や感謝の言葉を集めました。

大井一丁目鎧町会　雨ノ森会長

盆暮れには大井町名物として、また鎧町の一文字からとって名付けられた「鎧せんべい」を家族兄弟へ送っていました。閉店は残念ですね。

しながわ観光協会職員

しながわ土産の一つとしてご協力いただき、遣い物で使わせていただいてました。今回のお話は本当に残念で寂しいです。

ご近所にお住まいのＨ.Ｒさん

変わり種のおせんべいをよく買っていました。ご近所の名物店がなくなることはこんなに寂しいのですね。

近くの権現神社に来ていたＫ.Ｈさん

おじいちゃんの代からご夫婦で仲良くおせんべいを焼いていた姿が思い出されます。ひな祭りには「ひなあられ」が出て、母が好きでよく買いにいってました。店主さんご夫婦がいつまでもお元気でいて欲しいですね！

イラストスクランブル

題名：「夏の３人」　大井第一小学校４年　ペンネーム：ネコ好き星人

３人の女の子、みんな可愛く描けていますね。それぞれ服装や髪型・表情が異なり、個性が違ってとても素敵です！　髪に光が当たる部分を白くハイライトで表現しているところも◎。次は、いろんなポーズにも挑戦してみよう！

つぶやきスクランブル

ほんとの名前は？

ある日のこと…５歳の娘が聞いてきた

娘：ねぇ、ママとパパには別の名前があるの？

母：え？ どうゆうこと？？

娘：みゆちゃんのママは「ゆうこ」って言うんだって。

ママは「まま」って名前じゃなかったの？

母：違うよ〜。ママは「まい」パパは「しょうへい」っていう名前だよ。

娘：なぁ〜んだ。私ずっと名前がパパとママかと思ってた。

行ってみ隊！体験し隊！表現し隊！！表現の体験空間【o-i STUDIO（オーイスタジオ）】

今年４月にオープンした三菱鉛筆の「o-i STUDIO（オーイスタジオ）」に伺い、広報の寺杣(てらそま)さんに施設の中を案内して頂きました。

古くから大井町にある三菱鉛筆(株)の向かい側、道路に面する１階に【o-i STUDIO】はあります。

創業150年にあたる2036年に向け個性と創造性を解き放つ「世界一の表現革新カンパニー」になるための一環として開設された【o-i STUDIO】には「呼び掛けのような親しみやすさ」「数字の［0→1］に見立て、ゼロから生み出す誰もが持っている想像力」「地名の反映と地域社会とのつながり」 等の意味が込められています。

大人にも子どもにも身近な筆記具をツールとし、楽しく気軽に試すことができる体験型空間です。

案内して下さった寺杣さんの写真

奥ではオリジナル色のペンづくりが行われてました

六角鉛筆の台は、木の肌ざわりや雰囲気も良く、１本ずつ溝に並ぶ筆記具たちのかわいさ満点！

鉛筆、マーカー、ボールペン等の色や太さ、持ち心地の違う500種類以上の筆記具が置いてあり自由に試し描きすることができます。選ぶ楽しみもさながら眺めているだけでもワクワクします。発色もきれいで見たことのない「くすみ色」のインクもあり、絵が苦手な方も楽しめます。

筆記具が置いてある台は、なんと鉛筆でできていてボコボコした形状です。触って楽しんでみてください！

大きな作業台にはロール紙が一面に広げられていて、紙面を気にせず表現することができます。筆記具だけでなく、紙・はさみ・のりなどの文房具も配置されていました。

（作業台の写真）高い天井、広々とした家具配置、大きな紙面、色とりどりの筆記具…絵心なくても描きたくなります！

事前申込制のワークショップも開催されています。取材日には、自分の好きな色のインクで世界に一つだけのペンが作れるワークショップが開催されていました。スタッフがアドバイスしてくれるので、 初めてでも楽しく作れそうです。

他にも、イラストやレタリング等、キット付きの動画レッスンも受けることができちゃいます♪ ペンづくりはすぐに満席になってしまうので、ホームページやインスタグラムをチェックしてみてください。

カフェエリアでは、コーヒー豆を購入（300円）し、自分でコーヒーを入れて、本棚の本や絵本を読んだり、展示された絵を眺めたりしながら、ゆったりとした気持ちで表現の世界に浸ることができます。

五感を刺激される筆記具に触れられる表現の体験、皆さんも味わいに行ってはいかが？

o-i STUDIO（オーイスタジオ）

東大井5-22-5 オブリユニビル1階

営業時間：金・土曜日10:00〜16:00

申込不要・無料(ワークショップ除く)

https://www.mpuni.co.jp/special/o-istudio/

品川区地域振興部地域活動課大井第二地域センター

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076